

3 日本語スピーチコンテスト表彰式後のレセプションにおけるPR

試食販売の2日目となる7月8日(日)の会場施設内では、シンガポール人による日本語スピーチコンテストの決勝が、大使館をはじめ星日文化協会やシンガポール日本人会等の共催で行われました。

表彰式後のティーレセプション会場では、今回のプロモーション食品である兵庫県産「黒豆茶」や「なた豆茶」を提供したほか、受賞者への副賞にホームステイを提供した自治体のひとつとして情報発信コーナーを設け「コウノトリ育むお米」のPRも実施しました。

試飲をした来場者からは「香ばしくて味わい深い」、「健康に良いのが実感出来る」、「どこで買えるのか」といった声が寄せられ、テスト販売店頭への誘導に奏功したケースもありました。コンテストのスポンサーとして来場した日本食材専門店幹部へも良いアピールとなり、民間事業者に委託している今後の営業活動に向けた足掛かりにもなったようです。



賑わうレセプション会場



兵庫県の情報発信コーナー



黒豆茶等の試飲コーナー

今回、食品PRのため来星した兵庫県職員は、「来県するホームステイ受賞者に食品の産地を実際に訪れていただき、感想を現地の若者目線で発信して欲しい」と、期待を述べました。

地域と地域、人と人との交流で生まれる様々な機会を観光や物産など地域の魅力発信にもつなげる自治体の取り組みが、今後も注目されます。



(山谷調査役 兵庫県派遣)